リサイクルプラザにご提供できる展示サンプル一覧

■ガラスびんサンプルとその種類

リターナブルびん

リターナブルびんとは、くり返し使用されるびん。代表的なびんに、1.8Lびん・ビールびん・牛乳びんがあり、平均20回(牛乳びんの中には50回位)使用されます。ガラスびんは、「くり返し使用する・リターナブルびん」と「一回だけ使用する・ワンウェイびん」に分類されます。【3Rのリユース(リターナブル)】

●丸正(まるしょう)マークびん

丸正マークびんは、1956年の計量法の施行にともない登場しました。このマークは計量法の基準に適合した容器につけられるもので、中身の量が正しい容器の印です。この中には、一升びんやビールびんなど、リターナブルびんとして使用可能なびんがあります。

●R(アール)マークびん

1991年からリターナブルびんの普及を推進するため登場したリターナブルびんの一つで、広い用途に使えるように規格を統一し、日本ガラスびん協会が認定したびんを言います。

●軽量びん/超軽量びん

●軽量びん/超軽量びん

びんの厚みを薄くして軽くなったびん。びんの軽量の度合いをレベルⅠからレベルⅣに分類し、最も軽いびんを超軽量びんと言い、シンボルマークも作られました。びんが軽くなっても強度は保ちますが、軽くなった分、原料が少なくてすみます。軽量びんや超軽量びんの中にも、リターナブルびんがあります。【3Rのリデュース】

ワンウェイびん

●超軽量びん

●エコロジーボトル

原料投入時において、カレットを90%以上使用して出来たびんをエコロジーボトルと言います。カレットを沢山使用すると原料や燃料が少なくてすみ、環境に配慮しています。

●点字つきびん

アルミ缶、スチール缶やシャンプー、リンスの蓋などに点字を入れた容器が一般的になっていますが、ガラスびんにも点字が入ったびんが増えてきています。

●ユニバーサルデザインびん

女性や子供、高齢者に配慮するユニバーサルデザインと言う考え方が広まってきましたが、ガラスびんのデザインにも、それを取り入れた「軽くて持ちやすいびん」が増えてきています。

ワンウェイびんとは、一度だけ使用されてくり返し使われないびん。ワンウエイびんも回収後、カレット工場でいろいろな異物を取り除き、新しいびんの原料として再利用されます。【3Rのリサイクル】

■ガラスびんの主な原料

原料

●けい砂　●ソーダ灰　●石灰石

ガラスびんの主な原料は、けい砂・石灰石・ソーダ灰です。これらの原料が調合され、溶解窯で約1500度の温度で溶かされて、製びん機の金型で成型されます。

カレット

●無色カレット　●その他の色カレット　●茶色カレット

あきびんを砕いたものをカレットと言いますが、新しくびんを作る時、原料に沢山のカレットを使用すると原料と燃料が節約でき、環境にも配慮できます。
カレットは新しいびんを作る以外に他用途に利用され、回収されたあきびんの100%資源化を図ります。

■カレットから生まれた他用途利用品の例

他用途

ガラス繊維／焼成タイル

ガラスでできた製品は均質で、温度変化にも強い特長があるため、建築材を始めいろいろな用途に利用されています。新しいびんの原料に使われないカレットも他用途で再利用されます。

■PR用ツール

ポスター

ガラスびんの3R

びんtoびん

ガラスびんの流れ

パンフレット・チラシ

ガラスびんBOOK

あきびん以外のものは混ぜない!

ガラスびん3R作戦(小学生)

広報誌

びんの3R通信

DVD

3R早わかりムービー